

女性ならではの防災・減災!!

「下呂市女性防火クラブ」を紹介します



下呂市女性防火クラブは、「小坂・萩原・馬瀬・下呂・金山」の5支部により組織されています。

クラブ員は5500人ほどを数え、下呂市の防災・減災活動において無くてはならない存在となっています。

その活動をご紹介します。

【消防本部予防・通信課】

女性防火クラブって？

女性（婦人）防火クラブは、家庭での火災予防の知識の習得、地域全体の防火意識の高揚などを目的に地域で組織され、全国各地で活動されています。

「下呂市女性防火クラブ」の活動

下呂市女性防火クラブでは、「助け合いで地域を守る」を活動スローガンに、地域の自主防災組織などの活動への参加、家庭防火・防災の推進、地域防災リーダーの育成、子どもへの防火・防災への意識づけなどを行っています。

具体的な取り組みとしては、保育園児を対象にした防火・防災紙芝居上演と防火パレードの実施、炊き出し訓練、老人世帯への防火点検訪問、救命講習の開催、バケツ注水競技会の開催、空き缶コ

ンロを使った炊飯講習などがあります。また、下呂市の住宅用火災警報器の普及にも貢献し、下呂市の設置率は県下でも平均以上となっております。極めて大きな実績をあげています。



【活動目標】

スローガン

『助け合いで地域を守ろう』

- 一、「防災の輪」の構築
- 一、地域の自主防災の女性リーダーとなる
- 一、市内の火災件数0件をめざす
- 一、幼児期から防火と防災の大切さを知ってもらう



下呂市から 岐阜県女性防火 クラブ運営 協議会長

今年5月19日に開催された平成28年度岐阜県女性防火クラブ運営協議会第1回理事会において、下呂市女性防火クラブ会長の中島富子さんが、岐阜県女性防火クラブ運営協議会長に選任されました。任期は2年の予定。



炊き出し訓練

避難所などでの炊き出しを想定し、大鍋を使用し豚汁を調理。



防火パレード

市街地を保育園児と一緒に防火を呼び掛けながら行進。



防火・防災紙芝居

幼児期から防火防災意識を育むため、保育園で紙芝居を公演。



バケツ注水競技会

初期消火訓練の一環で、1チーム5人で火点に水を掛けて競います。



救急講習

いざという時のため、応急手当の基礎知識や技術の習得。



簡易コンロ作成講習

身近な物を使った簡易コンロの作成を学習。

「女性は家庭で火を扱うことが多い。常に防火に心掛けるという意識が大切」と中島会長。

女性防火クラブでは、さまざまな活動をしています。が、防火に対する意識を高く保つためにも、参加することが大切だと感じているそうです。また、参加することで地域の付き合いが深まったり広がったりして、いざという時には、こうした繋がりが効果を発揮するとも述べられました。

今後の活動として、避難所の運営には女性ならではの目線や力が必要不可欠であると解説され、HUG(避難所運営)訓練を行ってみたいと抱負を語られました。



下呂市女性防火
クラブ会長の
中島 富子さんに
お聞きしました
(金山町稲葉町)